

第4回京丹波町総合計画審議会 概要

開催日時 令和5年2月15日(水) 15時00分～16時00分
開催場所 京丹波町役場 委員会室

【会議資料】

- 資料1 パブリックコメントの実施結果
資料2 第2次京丹波町総合計画後期基本計画（最終案）
資料3 総合計画実施計画

【次第】

1. 開会
2. あいさつ（会長）

雪が降る中、ご参加いただき、ありがたい。和知地区では、15センチほど積雪があった。ちょうど、山側で吹き溜まりになっている地区である。なお、林業センター周辺の積雪は5センチほどだった。三寒四温と言われるが、自分自身の体調管理にも気を付けなければならない。本日は4回目の会議となる。ここまでの委員の皆様からのご意見を踏まえ、答申に向けた案が策定された。答申は17日の予定だが、これに向けた最後の会議となる。積極的な審議をお願いしたい。コロナについては、少し下火になっている印象を受けるが、できるだけ短時間の会議としたい。ご協力をお願いしたい。

【町長挨拶】

いつもお世話になっており、感謝している。寒い中、委員の皆様については大変お忙しいところであるが、参加いただきありがたい。先日、10年に一度の大寒波が訪れ、さらに追い打ちのような大雪が降った。本町でも国道9号の一部が閉鎖になり、鉄道も不通となり、まさに陸の孤島となった。和知等の一部地域では倒木もあり、コンクリートの電柱が折れた箇所もあった。電気が不通になり、漏電などの危険性から、除雪が困難な期間があった。森林組合にはこうした復旧において大変お世話になった。二昼夜に渡って、電気が来なかった集落もあったことは、申し訳なく思う。電気がないと水も使用できない、長引けば生命の危険もありえたと思う。こうした状況を検証し、改めて対策を考える必要がある。被害にあわれた方には、お見舞いを申し上げたい。

総合計画の策定について、ここまで5回に渡って審議を行っていただいた。ワークショップの結果も反映されている。委員の皆様には心から感謝を申し上げたい。行政は計画をもとに施策を進めることが基本である。前期基本計画の下で、具体的な実施計画を策定しており、現在そ

の検証を行っているが、概ね計画通りに進んでいると考えている。後期基本計画については、コロナや世界的な混乱などの状況もある中で、町民の皆様のニーズの変化を踏まえる必要があった。先の見通しが不確かな社会的状況の中での議論は、委員の皆様にとっても難しい面もあったと思う。ご苦勞をおかけしたと思うが、どうか最後まで、ご協力をお願いしたい。地域特性を生かして、町民の皆様にとってよりよい京丹波町が実現できるようにお願いしたい。

3. 協議事項

①パブリックコメントの実施について

事務局：「資料1」を用いて説明。

事務局：今の説明について、ご質問、ご意見あればお願いしたい。

委員：とても良い施策の提案だと思う。一方で、計画に記載されている家畜糞尿の有効活用とは異なり、特殊な資材が必要なため、多くの方が実施できるのかという問題がある。また、家畜糞尿の中でも様々な種類があるが、京丹波町では牛糞の活用だけに特化している。豚糞など選択肢を増やし、他の廃棄物の活用も検討されてはどうか、と思う。

事務局：町内の農家においては、様々な独自の取組をされており、町としても勉強させていただく必要があると感じている。パブリックコメントのご意見は、廃菌床が町外に流れているので、なるべく町内で活用することが必要ではないか、という趣旨であった。今後、この計画を進める上で、委員からのご指摘も踏まえ、十分にご提案を検討し、活用したい。

委員：廃菌床は利用したいという声があるが、量的な問題もあるかもしれない。

事務局：地域循環という意味で重要な部分でもある。今後少しでも、町の農業が良い方向に行くように検討する。

事務局：他になれば、次に移る。

②第2次京丹波町総合計画後期基本計画の最終案と答申について

事務局：「資料2」を用いて説明。

事務局：ご質問、ご意見あればお願いしたい。

委員：P68の「JR山陰本線の充実を働きかけるとともに、」と記載があるが、山陰本線は鉄道で、前回議論となった園福線のバスとは別の記載であるように感じる。別の表現に変えられないか検討いただきたい。

事務局：園福線は大きな問題ではあるが、それだけではなくて、町での暮らしに必要な公共交通全体の確保・充実を図るということで、ご提案した記載内容とした。

委員：鉄道については、その二つ上の文章に記載があるため、重複しているように感じる。

事務局：ご指摘のとおりである。「JR山陰本線の充実を働きかけるとともに、」の一文を削除し、後段の内容を中心とした記載に変更したい。

委員：「園福線」という記載は難しいのか。この問題を町として考えているということが住民に伝わる表現にする必要があるのではないか。

事務局：「園福線」という文言をそのまま記載するという方法もあるが、「基幹交通」「地域内交通」といった文言を追加するということも含めて、検討したい。この変更の確認のためだけに再度お集まりいただくことは難しいため、会長・副会長に確認いただくということでご了承いただ

きたい。

事務局：他にご意見がなければ、一旦この場は締めさせていただきます。

事務局：答申について説明。

会 長：答申に向けた追加の修正があった場合、会長・副会長に一任いただくということによる
しいか。

一 同：異議なし。

会 長：賛同いただいた。次に移る。

③総合計画実施計画について

事務局：「資料3」を用いて説明。

事務局：質問、ご意見あればお願いしたい。

委員：いただいた資料は、部外秘ということではないか。

事務局：皆様にご意見いただいている途中の資料については、基本的に公表はしていないが、実施計画については公表する予定である。

委員：かなり分厚い資料になっている。ペーパーレスでできるなら、ペーパーレスにした方がいいのではないか。上位の会議が先んじて実施しないと、下位の委員会は実行できないと思う。紙の資源がもったいないという面もあるし、いただいたファイルをどうすればいいのかということも気になる。

事務局：DX化が進む中で、行政がペーパーレスについても先んじて進める必要があると思う。紙で配布する必要がある資料もあり、次回の会議でいきなり紙を廃止というわけにはいかないと思うが、検討を進めたい。

事務局：他になれば協議事項は以上となる。

4. 次回の審議会について

5. 閉会

副会長：第4回目の審議会ということで、お世話になった。後期基本計画の会議は昨年度も含め、計6回の審議となった。17日の答申には会長・副会長で行う。計画はつくるだけでなく、実効が重要となる。皆さまそれぞれのお立場で、そのご支援をお願いしたい。

以上